



# 議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局



作品タイトル「ネズミたちの楽しいお正月」  
浜の宮幼稚園（4歳児・5歳児合同制作）  
お正月は楽しいことがいっぱい！もちつきをしたり、おもちゃをみんなで食べたり、お正月遊びをしたり…。もちつきのかけ声や、お正月の歌、ネズミたちが楽しそうに遊んでいる声が今にも聞こえてきそうです。2020年が素敵な1年になりますように！

12月定例会  
No. 209  
令和2年2月1日発行

## もくじ

- P2 ● 12月定例会の概要  
P3 ● 審議の結果  
P4 ● 常任委員会審査概要  
P5～10 ● 一般質問  
P11 ● 常任委員会視察レポート  
P12 ● 議会の主な動き、視察の受け入れ状況  
次回定例会のお知らせ

議会だよりかこがわ No.209 令和2年(2020年)2月1日発行

編集・発行/加古川市議会事務局 〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000 TEL079-427-9303 FAX079-424-9043

ホームページ http://www.city.kakogawa.jp/soshikisaagasyu/kaikogawashigai/ 議会映像センターネット配信 http://www.kensakusystem.jp/kakogawa/ 会議録検索システム http://www.kensakusystem.jp/kakogawa/



## ● 主な動きをお知らせします

- 10月17日 総務教育常任委員会
- 10月18日 福祉環境常任委員会
- 10月21日 建設経済常任委員会、議会運営委員会
- 11月19日 総務教育常任委員会
- 11月20日 福祉環境常任委員会
- 11月21日 建設経済常任委員会
- 11月25日 議会運営委員会
- 12月3日 本会議第1日
- 12月4日 本会議第2日
- 12月5日 本会議第3日
- 12月6日 本会議第4日
- 12月9日 総務教育常任委員会
- 12月10日 福祉環境常任委員会
- 12月11日 建設経済常任委員会
- 12月18日 本会議第5日、議会運営委員会

## ● 視察の受け入れ状況

- 10月17日 愛知県碧南市議会「福祉健康委員会」 BLEタグ活用による高齢者の見守りサービスについて
- 10月29日 千葉県鎌ケ谷市議会「都市・市民生活常任委員会」 見守りカメラの設置・見守りサービスの導入について
- 11月8日 神奈川県藤沢市議会「総務常任委員会」 見守りサービスの導入について
- 11月14日 千葉県銚子市議会「市民クラブ」 ごみ減量の取り組みについて
- 12月24日 佐賀県鹿島市議会 かこがわウェルビーポイント制度及び学校園支援へのポイント使用事例について
- 1月9日 香川県高松市議会「総務常任委員会」 ICT推進に関する取り組みについて

## ● 次回定例会のお知らせ

開催予定 2/26～3/26

### 2 February

| 日  | 月  | 火  | 水         | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|-----------|----|----|----|
| 16 | 17 | 18 | 19        | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26<br>本会議 | 27 | 28 | 29 |

### 3 March

| 日  | 月         | 火         | 水         | 木         | 金  | 土  |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|----|----|
| 1  | 2         | 3<br>委員会  | 4         | 5<br>本会議  | 6  | 7  |
| 8  | 9<br>本会議  | 10<br>委員会 | 11<br>本会議 | 12<br>委員会 | 13 | 14 |
| 15 | 16<br>委員会 | 17        | 18        | 19        | 20 | 21 |
| 22 | 23        | 24        | 25        | 26<br>本会議 | 27 | 28 |
| 29 | 30        | 31        |           |           |    |    |

- 2月26日(水) 令和元年度補正予算上程（質疑・委員会付託）、施政方針 令和2年度予算及び条例・単行議案上程（提案説明） 各常任委員会（補正予算等） 代表質問 一般質問 一般質問 委員会審査報告（質疑、討論、採決） 令和2年度予算（質疑・委員会付託） 条例・単行議案（質疑・委員会付託） 総務教育常任委員会 福祉環境常任委員会 建設経済常任委員会 }（令和2年度予算等）
- 3月3日(火) 代表質問
- 3月5日(木) 一般質問
- 3月6日(金) 一般質問
- 3月9日(月) 一般質問
- 3月11日(水) 委員会審査報告（質疑、討論、採決） 令和2年度予算（質疑・委員会付託） 条例・単行議案（質疑・委員会付託） 総務教育常任委員会 福祉環境常任委員会 建設経済常任委員会 }（令和2年度予算等）
- 3月12日(木) 委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案上程（即決）
- 3月13日(金) 総務教育常任委員会
- 3月16日(月) 福祉環境常任委員会
- 3月17日(火) 建設経済常任委員会
- 3月26日(木) 委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案上程（即決）

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

## 議会を傍聴しませんか！

本会議および委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。  
議場の傍聴席は77席（車いす席5席含む）、委員会室は15席で、いずれも先着順です。  
傍聴の際には、当日、受付で住所と氏名を記入してください。  
※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議等開催日の概ね7日前までにご連絡ください。



【お問い合わせ】  
議会事務局（☎427-9303）

## 虚礼廃止にご理解とご協力を

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることが、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も対象になります。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。  
また、暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。（答礼のための自筆によるものを除きます）  
ご理解をよろしくお願いいたします。



政治家は有権者に寄附を贈らない！  
有権者は政治家に寄附を求めない！  
政治家から有権者への寄附は受け取らない！





# 12月

## 定例会の概要

12月3日～18日

令和元年第4回市議会定例会は、12月3日から18日までの16日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、1億4千892万1千円を増額する令和元年度一般会計補正予算をはじめ、医療費助成制度の助成対象要件の変更等について議決しました。

### 主な議案の概要

子どもや障がいのある人に係る医療費助成制度の助成対象要件が変わります

子育て世帯の経済的負担の軽減及び子育て支援のさらなる充実を図るため、子ども（小学校4年生から中学校3年生）に対する医療費助成制度について、所得要件を廃止します。

高齢化並びに医療の高度化が進展する中、増え続ける助成額を抑制し持続可能な制度とするため、60歳以上で、身体障害者福祉法施行規則に定める障害の程度が4級に該当する人を助成の対象から除くとともに、所得要件の判定基準を「生計を維持する者の市町村民税所得割のそれぞれの額」から「生計を維持する者の市町村民税所得割の合計額」に改めます。

指定ごみ袋制度が導入されます

ごみの減量及び資源化のさらなる推進を目的として、指定ごみ袋制度を導入することを定めた条例を可決しました。これにより、令和3年6月から、家庭から燃やすごみを排出する場合には、市の指定するごみ袋に収納する必要があります。

### 人事案件

次の人事案件に同意・推薦しました。

○加古川市固定資産評価審査委員会委員

山崎由起子さん(加古川町)新任

○人権擁護委員  
栃下 定義さん(加古川町)新任  
前田 栄さん(平岡町)新任

### 指定管理者の指定

次の施設について、指定管理者の指定を議決しました。

- 加古川市営駐車場  
株式会社パーキングサポートセンター
  - 加古川市総合福祉会館  
社会福祉法人加古川市社会福祉協議会
- ※指定の期間は令和2年4月1日から令和7年3月31日まで。

### ◇議案件数一覧◇

| 区分   | 予算 | 条例 | 単行 | 契約 | 人事 | 意見書 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|-----|----|
| 市長提出 | 2  | 12 | 8  | 2  | 3  | －   | 27 |
| 議員提出 | －  | －  | －  | －  | －  | 1   | 1  |
| 合計   | 2  | 12 | 8  | 2  | 3  | 1   | 28 |

## 加古川市議会のホームページをリニューアルしました！

令和元年12月に加古川市議会のホームページをリニューアルしました。

情報を見つけやすいよう、メニューの配置などを変更しています。

スマートフォンなどにも対応していますので、ぜひご利用ください。

加古川市議会

検索

または



## 一般会計補正予算(第3回)の 主な内容

- 庁舎維持補修事業 1,534万円
- 住民基本台帳ネットワーク事業 110万円
- 市町母子保健事業 1,424万円
- 農業振興事業 339万円
- ふるさと納税推進事業 3,072万円
- 小学校運営管理事業 4,242万円

## ●審議の結果

### ■市長提出議案

※○は賛成、×は反対。

| 番 号            | 件 名                                                   | 結果 | 志 | 創 | 公 | 市 | 共 | 笑        |
|----------------|-------------------------------------------------------|----|---|---|---|---|---|----------|
| 議案53号          | 令和元年度加古川市一般会計補正予算（第3回）                                | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案54号          | 令和元年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）                          | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案55号          | 加古川市立東加古川駅第一自転車駐車場の設置及び管理に関する条例を定めること                 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案56号          | 加古川市立知的障害者総合支援センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例を定めること          | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案57号          | 地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事項に関する条例等の一部を改正する条例を定めること   | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案58号          | 加古川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案59号          | 加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること               | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案60号          | 加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること                  | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○2<br>×1 |
| 議案61号          | 加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること                   | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○2<br>×1 |
| 議案62号          | 加古川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めること                      | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案63号          | 加古川市会計年度任用職員の給与及び報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること            | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案64号          | 加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること                       | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案65号          | 加古川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を定めること                  | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案66号          | 加古川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例を定めること                         | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案67号          | 市有財産譲与のこと                                             | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案68号          | 東播磨農業共済事務組合の解散のこと                                     | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案69号          | 東播磨農業共済事務組合の解散に伴う財産処分のこと                              | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案70号          | 東播磨農業共済事務組合規約の一部を改正する規約を定めること                         | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案71号          | 市道路線認定のこと                                             | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案72号          | 市道路線廃止のこと                                             | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案73号          | 指定管理者の指定のこと（加古川市営駐車場）                                 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○        |
| 議案74号          | 指定管理者の指定のこと（加古川市総合福祉会館）                               | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案75号          | 駅北47～52街区土壌改良等工事請負契約締結のこと                             | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案76号          | 日岡山公園駐車場整備工事請負変更契約締結のこと                               | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案77号          | 加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること                        | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |
| 議案78号<br>及び79号 | 人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること                                | 推薦 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○        |

### ■議員提出議案

| 番 号    | 件 名                              | 結果 | 志 | 創 | 公 | 市 | 共 | 笑 |
|--------|----------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|
| 意見書案3号 | 下水道施設の改築に係る国庫補助の継続と予算枠の拡大を求める意見書 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

### ■請 願

| 番 号    | 件 名                                         | 結果  | 志 | 創 | 公 | 市 | 共 | 笑 |
|--------|---------------------------------------------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 請願 6 号 | 市街地の公共交通空白の解消・野口北部地域にミニバス、デマンドタクシーの運行を求める請願 | 不採択 | × | × | × | × | ○ | × |
| 請願 7 号 | 所得税法第56条の廃止を求める意見書採択について                    | 不採択 | × | × | × | × | ○ | × |

※請願5号「公立幼稚園についての請願書」については、請願が取り下げられました。

請願8号「国の指定難病医療費助成制度の改善について」は、引き続き審査を行うことになりました。

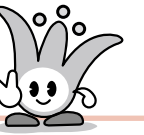
### ◆会派略称及び所属議員

令和元年12月18日現在

| 志政加古川(志)                                    | 創政会(創)                                     | 公明党議員団(公)                           | かがわ市民クラブ(市)                         | 日本共産党加古川市議会議員団(共) | 女性の笑顔で未来を創る会と維新(笑) |
|---------------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------|--------------------|
| 大野恭平・織田正樹<br>藤原繁樹・西村雅文<br>松本裕之・玉川英樹<br>木谷万里 | 山本賢吾・中村亮太<br>森田俊和・井上隆司<br>神吉耕藏<br>原田幸廣(議長) | 岡田妙子・野村明広<br>桃井祥子・白石信一<br>小林直樹・相良大悟 | 井上恭子・谷 真康<br>稲次 誠・山本一郎<br>渡辺征爾・村上孝義 | 岸本建樹・立花俊治<br>高木英里 | 鐙木良子・柘植厚人<br>落合 誠  |

※原則として議長は議案の採決に加わらない。





答

刑法犯認知件数は警察の取り締

問

刑法犯認知件数削減に向けた効果的な施策について、見解はどうか。

答

例えば、ドライブレコーダーを活用した、バス・タクシー会社や電力会社、運送事業者等の企業との防犯活動の連携について、今後の計画はどうか。



谷 真康 議員  
(かがわ市民クラブ)

## ドライブレコーダーによる防犯活動について

より状況に影響されることもあるが、見守りカメラの犯罪抑止効果については、期待をしており、令和元年10月の広報かこがわ別冊での特集記事など、見守りカメラ・見守りサービスの一層のPRに努めている。また、警察との連携のもと、見守りカメラや見守りサービスが、犯罪発生時などにどれだけ活用され、解決につながったのかを積極的に周知することも有用だと考える。今後も、警察や防犯協会などの関係機関と連携・協力して防犯活動に取り組みむとともに、捜査活動への協力により、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。

ひとり親家庭等の子育て支援について  
ひとり親家庭等への家賃補助や市営住宅優先入居などの支援策の有無と、今後の取り組みへの考えはどうか。

## 子どもの貧困の連鎖をなくす取り組みについて

問

子どもの貧困対策計画策定に対する考えはどうか。

答

本市では、子どもの貧困対策の推進に関する法律や子供の貧困対策に関する大綱に掲げられている施策はおおむね実施しており、制度の周知や支援策の拡充を図ってきたが、令和元年6月に同法が改正され、市町村に貧困対策計画を策定する努力義務が課された。また、同法制



落合 誠 議員  
(女性の笑顔で未来を創る会と維新)

答

現在、ひとり親家庭等への家賃補助は行っていないが、ひとり親家庭に限らず、子育て世帯や高齢者、障がい者等の住宅の確保に配慮を要する人に対して、賃貸住宅の供給促進を図られるよう、加古川市住宅確保要配慮者向け賃貸住宅供給促進計画を策定している。また、市営住宅については、団地内の高齢化が進む中、子育て世帯を含む若年層世帯の優先入居制度の導入に向けて検討を進めているところであり、今後も、住宅の確保に配慮を要する人が安定した住生活を送ることができるよう取り組んでいく。

ごみ屋敷や樹木繁茂等の住居荒廃対策について  
住居荒廃の件数と対応状況はどうか。

問

令和元年11月末現在で13件把握しており、そのうち解決済みが2件、継続対応中が3件、現状から変化がないものが8件である。

答

住居荒廃の当事者が、セルフネグレクトや鬱などの精神的な疾患の場合、福祉的なケアが必要と考えるが見解はどうか。



井上 恭子 議員  
(かがわ市民クラブ)

問

住居荒廃対策として、条例制定の必要性についての考えはどうか。

答

他市で制定された条例の中には、助言及び指導、勧告、調査、命令に加えて、代執行を規定するものや、住居荒廃の原因となる、居住者への医療的、福祉的な支援を規定し、包括的なサポートによって解決を図ろうとするものもある。本市では、居住者への粘り強い指導等を通じて解決を図っているが、条例を制定している自治体の運用状況や効果などの確認も含め、条例制定の必要性について調査・研究したい。

## 総務教育常任委員会

### 主な討論・質疑

請願

所得税法第56条の廃止を求める意見書採択について (不採択)

賛

最低賃金から考えると事業主の家族が冷遇されていることから、所得税法第56条は撤廃すべきである。

反

所得税法第56条を廃止することは家族間による所得分割を認めることになり、租税回避行為を防止することが困難になる。

反

所得税法第57条において、青色申告すること家族が従事した労働の対価として支払われた給与を必要経費に算入することが認められている。

令和元年12月9日(月)

### 所管事務調査

12月開催の常任委員会で行った所管事務調査の主なものは次のとおりです。

- 総務教育常任委員会  
・両荘地区オープンミーティングの実施結果についてなど
- 福祉環境常任委員会  
・加古川市再犯防止推進計画(案)に関するパブリックコメントの実施についてなど
- 建設経済常任委員会  
・建設経済常任委員会  
・加古川市農業委員会農業委員候補者及び農地利用最適化推進委員候補者の募集について

## 福祉環境常任委員会

### 主な討論・質疑

条例

加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

問

障害の程度が4級に該当する者の生活状況と負担増に対する見解は。

答

障がい者団体と意見交換を重ねる中で、生活状況などさまざまな意見を伺っている。今回の見直しに際しては、丁寧に説明を行う中で、最終的には市の立場をご理解いただけたものと考えている。

問

指定ごみ袋制度導入による効果は。

答

家庭から排出される燃やすごみの約5割の減量を見込んでおり、令和4年度から稼働予定の広域ごみ処理における焼却経費の削減にもつながる。

補正予算

市町母子保健事業について

問

母子保健情報システム改修委託料1千423万4千円の内容は。

答

国が目指すマイナンバー制度を活用した、乳幼児健診等の個人の健康情報歴を一元的に確認できる仕組みの構築を受けて、乳幼児健診等の情報について、転居時に市町間で引き継ぐこと、また本人が閲覧することができるようシステムを改修するものである。

委員会開催日 令和元年12月10日(火)

## 建設経済常任委員会

### 主な討論・質疑

請願

市街地の公共交通空白の解消・野口北部地域にミニバス、デマンドタクシーの運行を求める請願 (不採択)

賛

市民意識調査で、バスの便利さに関して満足している市民の割合が29・6割と前年度より減少しており、公共交通に対する市民の声を大切にすべきと考える。

反

交通空白地域の解消に向けて全市的な視点での取り組みを進めている現状において、一部の地域に限定した形で公共交通の導入を求める本請願の採択には疑問を感じる。

単行

東播磨農業共済事務組合の解散のこと (可決)

問

東播磨農業共済事務組合を令和2年3月31日付で解散することについて協議するため、議会の議決を求めようとするものである。

答

兵庫県農業共済組合へ事業が承継されることによる加入者への影響は。

補正予算

ふるさと納税推進事業について

問

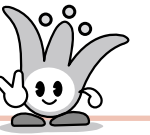
本年度のふるさと納税の寄附金見込み額は。

答

当初の想定であった2億円から順調に伸びて、約2億9千万円を見込んでいる。

委員会開催日 令和元年12月11日(水)





# 一般質問

## 猫に係る本市の対応について

**問** 地域猫や野良猫に不妊手術を施し、元の場所に戻す取り組みを行っている団体等がある。不妊手術費用に対し補助を行っている自治体もあるが、本市における不妊手術補助制度創設への所見はどうか。



▲飼い主がいらない猫

**答** 県下41自治体中10自治体において、飼い主のいない猫の去勢、不妊手術補助を実施している。そのような自治体でも、個体数の増減の把握や効果が不明であることや、ふん尿被害の苦情等が減少していないことから、現在のところ、補助制度創設は考えていない。

**問** インフルエンザ予防接種の補助について。現在、本市では高齢者を対象にインフルエンザ予防接種を行っているが、他の自治体の助成実施状況等も参考にしながら、必要性について慎重に検討していきたい。

**答** インフルエンザワクチンの予防接種は、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があると考えられている。子どもは発症及び重症化のリスクが高齢者に次いで高いが、厚生労働省によると、インフルエンザワクチンの予防接種は、他の予防接種に認められる高い発病予防効果は期待できないとされており、他の自治体の助成実施状況等も参考にしながら、必要性について慎重に検討していきたい。



立花 俊治 議員  
(日本共産党加古川市議会議員団)

## ウェルネス都市加古川の実現について

**問** 特定保健指導の費用対効果はどうか。

**答** 平成29年度に特定保健指導の対象となった1千749人のうち、指導を受けた224人と指導を受けなかった1千525人の、平成29年度と平成30年度の一人当たりの外来医療費を比較すると、指導を受けた人が約8千円増加したのに対し、指導を受けた人は約1万4千円減少しており、一定の効果があつたと認識している。



木谷 万里 議員  
(志政加古川)

令和2年度から、保険者努力支援制度の交付金が拡充される。特定健診等の受診率を点数化し、病気の予防に組み込んだ自治体と消極的な自治体で交付金に差をつける方針が示されたが、本市の今後の対応はどうか。

**答** 来年度から、交付金の算定基準において特定健診、特定保健指導、がん検診、重症化予防などの比重が高まるとともに、特

◆がん検診の受診率向上◆ウェルネス都市加古川の実現○小児インフルエンザ予防接種補助◆小児インフルエンザ予防接種の効果◆小児インフルエンザ予防接種補助

## 学校外の多様な学びについて

**問** 学校関係者と学校外の多様な学びの場との意見交換会等の開催についての見解はどうか。

**答** フリースクールなどの民間施設と積極的に連携し協力・補完することは、今後ますます重要になると考えており、兵庫教育大学主催の交流会等に参加し、関係者と情報交換等を行ってきた。

**問** 学校外の多様な学び等に関する市民への情報提供についての見解はどうか。

**答** 不登校傾向にある児童生徒やその保護者との相談の中で、「多様な学びに関する情報」や「不登校の子どもを持つ親の会の情報」を必要に応じて提供している。今後は、より効果的な情報提供ができるよう検討したい。



柘植 厚人 議員  
(女性の笑顔で未来を創る会と維新)

**問** 6次産業化の取り組みについて。本市の農畜水産物を使用した新商品開発補助金についての見解はどうか。

**答** 本市では、新商品の開発段階における経費補助は行っていないが、今年度、八幡宮農組合が実施した加古川パスタレシピコンテストやレシピブック作成に要する経費の一部補助や、加古川パスタを学校給食で提供するための差額費用の助成を実施し、商品化した製品のPR活動を支援している。今後は、6次産業化に対する国や県の補助制度を活用するとともに、市としての支援のあり方を検討したい。

## ごみ焼却とプラスチック削減について

**問** 本市では、ごみを焼却してその熱を回収し、活用するごみ発電を行っている。国際的には、プラスチックを燃やした熱回収は、リサイクルに含めないことが一般的だが、今後もプラスチック類は分別の対象としないのか。また、ごみ発電がプラスチックごみ削減の妨げとなる恐れについての見解はどうか。



高木 英里 議員  
(日本共産党加古川市議会議員団)

**答** 令和4年度に稼働する広域ごみ処理施設においても、プラスチック類は燃やすごみとして処理することが高効率発電を行い、積極的に熱エネルギーを利用する。プラスチックごみの削減については、マイバッグ持参運動によるレジ袋の削減や過剰包装抑制の協力依頼を通じて取り組んでいきたい。

**問** 廃プラスチックの処理を自治体に押しつけようとする環境省の考え方は3R※と矛盾すると思われるが、

※3Rとは、英語のリデュース（廃棄物の発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再資源化）の頭文字を取ったもので、循環型社会形成のための取り組み。

## 公共下水道への未接続対策について

**問** 下水道整備完了後も下水道本管へ未接続の家屋がある。接続のルール及び未接続世帯への啓発方法や効果はどうか。

**答** 下水道への接続ルールとして、くみ取り便所の場合は、利用できるようなった日から3年以内に水洗便所に改造しなければならず、浄化槽の場合は、遅滞なく下水道へ接続すること法令に規定されている。啓発については、供用開始から3年が経過した未接続世帯を訪問し、パンフレット等を活用した水洗化のPRを行っている。平成30年度は対象世帯のうち1千294件を訪問し、91件が接続工事を完了している。



織田 正樹 議員  
(志政加古川)

**問** 合併処理浄化槽補助制度（設置補助関係）について。町内会の公会堂など、公共の目的で利用される施設も補助の対象とすべきと考えられるが、公共の目的で利用される施設でも、10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する場合に補助の対象であるが、10人槽を超える場合は補助の対象となっていない。しかし、町内会・自治会所有の集会所であれば工事内容により、集会所整備事業補助金の対象となる場合があるため、具体的な事例があれば相談いただきたい。

**答** 公共下水道整備事業の進捗◆下水道事業の経営状況◆合併処理浄化槽の設置の現状◆合併処理浄化槽維持管理補助制度

## 児童生徒の学力と学習状況について

**問** 今年度実施された全国学力・学習状況調査では、小学生とも学力面は全国平均並みであったが、自宅での学習習慣が全国平均を下回る結果となった。本市は自習するスペースが少なく、の声を聞くが、公民館を自習室として活用することへの見解はどうか。また、中学校の教室を自習室として開放することについての検討状況はどうか。



中村 寛太 議員  
(創政会)

**答** 現在、夏季休業中に中学生を対象として、両荘公民館の会議室等を開放している。また、平岡・尾上・東加古川公民館では、夏季休業日等に開催する講座に参加した小学生を対象に、ボランティアの協力により宿題やドリルの答え合わせ等の学習支援を行っている。若年層が公民館に足を運ぶきっかけとなり、その後の公民館を拠点とした活動につながることを期待している。

**問** 今年度実施された全国学力・学習状況調査では、小学生とも学力面は全国平均並みであったが、自宅での学習習慣が全国平均を下回る結果となった。本市は自習するスペースが少なく、の声を聞くが、公民館を自習室として活用することへの見解はどうか。また、中学校の教室を自習室として開放することについての検討状況はどうか。

◆学力面での検証改善サイクル◆学習状況面での検証改善サイクル○SDGsと加古川市総合計画について◆SDGsの目的を踏まえた活用









市議会の各常任委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。



| 視察先     | 目 的                           |
|---------|-------------------------------|
| 静岡県藤枝市  | ICTで人の流れを呼び込むまちづくりについて        |
| 神奈川県藤沢市 | 公共施設再整備プランにおける複合化に関する取り組みについて |
| 静岡県浜松市  | 防災対策について                      |

静岡県浜松市は、広域受援計画を受援業務とその所管部局を明確にするためのガイドライン的な役割を担うものとして策定しており、災害対策本部内に、受援総括を設置し、調整を行っている。

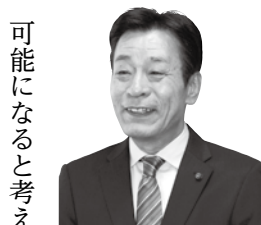
また、閉校した小学校を活用して、浜松市防災学習センターを整備し、防災について学び、体験できる施設として、多くの市民に利用されている。

令和元年11月12日～11月14日

総務教育常任委員会

静岡県藤枝市は、ソフトバンク株式会社との包括連携協定の締結、また、市内100法人・団体の参加による、藤枝ICTコンソーシアムの設立などにより、ICTで人の流れを呼び込むまちづくりを推進している。次世代の人材育成、新しい働き方の提案、地元産業の成長支援に取り組んでいる。

神奈川県藤沢市は、藤沢市公共施設再整備基本方針を策定し、再整備の基本的な考え方を①安全性の確保②長寿命化③機能集約・複合化による施設数の縮減、の3つとしている。複合化により、さまざまな世代の人が利用する新しい地域の交流拠点となることが期待され、利用者の利便性の向上が図られると考えられている。



白石 信一 議員  
(公明党議員団)

高齢者の  
ぐみ出し支援について

**問** ゴミステーションに自らぐみを持ち出すことが困難なひとり暮らしの高齢者を対象に、戸別回収を行うさわやか収集の現状と課題はどうか。

**答**

令和元年12月1日現在、さわやか収集の利用世帯数は132世帯で、その内訳は、高齢者世帯が11世帯、障がい者世帯が21世帯となっており、入院等の事由による一時的な収集休止世帯が45世帯ある。課題としては、今後ますます高齢化が進展する中、利用件数の増加も考えられるため、収集体制の充実について検討する必要があると考える。

**問**

ぐみ出しの支援活動を行う町内会・老人クラブ・ボランティア団体等に対して、奨励金を交付する自治体がある。本市でも同様の取り組みができれば、高齢者の見守りも含めたサービスが

**答**

実施する際、ぐみが出されていない世帯には収集担当者が声掛けを行い、状況によつては緊急車両の出勤を求めるなどの対応を行っており、見守り制度としても一定の効果があると考えている。先進市で実施されている、ぐみ出しを含む高齢者支援については、関係課とも連携しながら調査・研究を進めたい。また、支援活動を行う団体についても、さまざまな課題があると思われるため、幅広い視点から検討したい。

◆「その他の質問項目」  
「さわやか収集」の要件緩和

令和元年11月12日～11月14日

福祉環境常任委員会

熊本県水俣市は、水俣病の経験を教訓とし、住民協力のもと、ぐみの高度分別等を行い、国から「環境モデル都市」に認定されている。現在は、環境に配慮した暮らしの実践、産業づくり、環境学習などを行い、環境と経済が調和した持続可能な地域社会の形成を目指している。



▲熊本県水俣市で使用されている「生分解性生ごみ指定袋」

長崎県長崎市は、「包括ケアまちなか라운ジ」を設置しており、医療支援機能に加え、介護・福祉の相談等の包括的支援機能を併せ持つ総合相談窓口を設置するとともに、市民等への在宅医療に関する普及啓発等の事業を実施している。市域全体を対象地域とし、市民相談や支援センター間の情報交換の場として利用されている。

山口県下関市は、下関駅前の商業ビル内に次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」を設置している。駅前の利便性により、交流人口の増加が図られ、市内外から多くの子育て世代が訪れて賑わっている。また、イベントを通して子育てに悩んでいる親への相談・支援につなげる工夫がされている。

| 視察先    | 目 的             |
|--------|-----------------|
| 熊本県水俣市 | 環境モデル都市について     |
| 長崎県長崎市 | 包括ケアまちなか라운ジについて |
| 山口県下関市 | ふくふくこども館について    |



西村 雅文 議員  
(志政加古川)

Uターン促進施策について

**問** 奨学金返還支援補助金の現状とさらなる拡充についての見解はどうか。

**答**

平成30年度の申請者は42人、補助金交付者は36人である。令和元年度は、社会福祉法人や医療法人を新たに対象に加えるなどの制度の拡充を行った結果、11月27日時点で54人から申請があった。申請者数も増加傾向であり、徐々に浸透していると認識しており、事業の効果も検証しながら、当面は本制度を継続していきたい。

**問**

条件付き給付型奨学金制度創設についての見解はどうか。

**答**

現行の奨学金返還支援補助金制度のさらなる利用促進を図るとともに、給付型奨学金制度を含め、他都市の事例や国・県で実施されている制度も合わせ、効果的な支援策について調査・研究していききたい。

◆「その他の質問項目」  
Uターンに関する現状

**問**

Uターン者雇用助成制度創設についての見解はどうか。

**答**

今年度から、東京23区に5年以上上居住または通勤した人が本市に移住し、県が運営するマッチングサイトに掲載された企業に就職した場合に、最大100万円の移住支援金を支給する制度を創設した。また、移住支援金の対象者を雇用した企業に対し、その採用活動に要した費用を国が補助する中途採用等支援助成金制度を周知している。今後、効果的な制度について先進事例等を調査・研究していききたい。

令和元年11月11日～11月13日

建設経済常任委員会

北海道室蘭市は、地元中小企業の業務量減少による危機感から、企業・大学・行政が一体となつて、今後高い需要が見込まれる航空機分野への産業転換に取り組んでいる。平成30年4月に室蘭市産業振興条例を改正し、航空機関連事業のための設備の新設・増設を行う場合の課税免除や施設・用地取得等に関する助成拡充を行い、地元企業の産業転換を支援している。

北海道札幌市は、6次産業化の取り組みとして、開発した新商品が市場で売れないといった課題を解決するために、1次産業者と2次・3次産業者が連携して行う新商品開発への経費を補助している。これにより、3次産業者による市場ニーズを意識した商品開発、売れる販路開拓、戦略に基づいた販売ができるようになり、実際に多くの商品が市場に輩出されている。

北海道小樽市は、市民、観光事業者、観光関連団体、経済界、行政が連携し、より質の高い時間消費型観光のまちを目指しているが、観光に必要な資源確保などの課題も生じてきている。そのため、地域の観光資源に精通し、地域の多様な関係者と協働して観光地域づくりを推進する法人（DMO）を中心とした観光施策の導入を検討している。

| 視察先    | 目 的                            |
|--------|--------------------------------|
| 北海道室蘭市 | 産業振興について                       |
| 北海道札幌市 | 6次産業化の取り組みについて<br>地域公共交通政策について |
| 北海道小樽市 | 観光施策について                       |

人とコウノトリの共生を目指した  
地域づくりや地域活性化について

**問** 人とコウノトリの共生に向けた現在の取り組み状況はどうか。また、コウノトリを題材とした新たなコミュニケーション創設に対する見解はどうか。

**答**

人とコウノトリの共生については、県が実施しているため池コウノトリプロジェクトを進めることが、ため池などの地域資源の保全を進める重要な活動だと認識しており、今後も県が目指す「人とコウノトリが共生する東播磨」に、市内のため池協議会と共に参画していきたい。新しいコミュニケーションの創設については、地域内外の住民との交流が生まれ、地域の活性化に寄与するものと考えており、県と連携した取り組みを進めたい。



森田 俊和 議員  
(創政会)

**問**

市北部地域の抱える問題とその解消に向けて

**答**

本市では、ため池の水質改善やため池本体の保守点検等の手段として「かいぼり」を推奨している。そのような中、市内には、立地条件により水が貯まりにくいことや、落水により池の下流水路に泥が溜まり悪臭が発生する事を理由に、完全落水をしないため池が約6割ある。それらのため池も、ため池管理者が可能な範囲で池干しやかいぼりを実施していると認識している。

◆「その他の質問項目」  
市北部地域の抱える問題とその解消に向けて